

2025年第14回村上春樹国際シンポジウム
村上春樹文学における「パートナーシップ」(Partnership)
プログラム

進行形式 対面式のみいたします。
会 場 京都大学
時 間 2025年7月5日(土)・7月6日(日)

- * 各部の時間配分
司会：講演者及び、発表者(2名ないし3名)の紹介は全部で5分。
市民講座：1人につき35分間
論文発表：1人につき30分間(発表時間20分+質疑応答10分)



1日目・2025年7月5日(土曜日)	
市民講座 村上春樹文学、京都から世界へ	参加費 無料 会 場 京都大学百周年時計台記念館(京都市左京区吉田本町36)
0910-0930	入場
0930-0935	開会式 開会挨拶 曾 秋桂(淡江大学村上春樹研究センター長) 塩澤 雅代(国際交流基金日本研究部事業第1チーム長) 司 会 樋口 達郎(淡江大学助理教授)
0935-1015	市民講座 ① 司 会 内田 由紀子(京都大学教授) 講演者 河合 俊雄(京都大学名誉教授) 題 目 村上春樹における新しいパートナーシップと出会い
1015-1055	市民講座 ② 司 会 頼 振南(輔仁大学副学長) 講演者 ジョルジョ・アミトラノ(国立ナポリ東洋大学教授) 題 目 村上春樹に見る、創造行為の孤独に抗う「パートナーシップ」
1055-1135	市民講座 ③ 司 会 頼 錦雀(東呉大学特聘教授) 講演者 小島 基洋(京都大学教授) 題 目 ケーテ、ホメロス、ジョイス ―世界文学と『スプートニクの恋人』のパートナーシップ―

研究発表-DAY1		参加費 1,000円 会 場 京都大学吉田南キャンパス：総合人間・環境学部棟B1（京都市左京区吉田二本松町）			
1150-1200	受付開始				
1200-1300	昼食時間				
1300-1305	研究発表1 会場 1B05 司会 頼 振南（輔仁大学副学長）	研究発表2 会場 1B06 司会 佐古 恵里香（流通科学大学特任講師）	研究発表3 会場 1B07 司会 樋口 達郎（淡江大学助理教授）	研究発表4 会場 1B09 司会 石川 隆男（台湾大学非常勤助理教授）	
1305-1335	楊 琬媚（南台科技大学准教授） 村上春樹『螢』論 ―「僕」と「彼女」のパートナーシップ―	梁 羅蘭（元智大学准教授） パートナーシップの探求 ―村上春樹『二ノ滝谷』の文学と映画における アダプテーション比較―	呉 翠華（元智大学准教授） 陳 一標（佛光大学教授） 輪廻と解脱 ―『羊をめぐる冒険』におけるパートナーシップの 象徴性―	周 玉慧（中央研究院民族学研究所研究員兼所長） あなたがいるから私がいる？ ―村上春樹『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡 礼の年』中のパートナーシップ―	
1335-1405	荻原 桂子（京都ノートルダム女子大学特任教授） 村上春樹『ノルウェイの森』におけるパートナーシップ	王 晋漢（東北大学大学院博士後期課程） 原作・映画・字幕の三層 ―『ドライブ・マイ・カー』のパートナーシップの機軸―	楊 炳青（北京外国語大学准教授） 目の前の生計と遠かなる夢 ―村上春樹初期三部作における「パートナーシップ」 ―	葉 凌（淡江大学准教授） 村上春樹『色彩を持たない多崎つくると、 彼の巡礼の年』論 ―パートナーシップによる未来―	
1405-1415	休憩時間				
1415-1420	研究発表5 会場 1B05 司会 廖 欽彬（中山大学教授）	研究発表6 会場 1B06 司会 梁 羅蘭（元智大学准教授）	研究発表7 会場 1B07 司会 高橋 龍夫（上海外国語大学教授）	研究発表8 会場 1B09 司会 澤田 敬人（静岡県立大学）	
1420-1450	曾 秋桂（淡江大学教授） パートナーシップの観点から見た『ノルウェイの森』の キズキと「僕」との関係変容 ―「死は生の対極としてではなく、その一部として 存在している」の言葉に注目して―	内田 康（京都府立大学共同研究員） 再編成されるパートナーシップ ―アニメーション映画『めくらやなぎと眠る女』を めぐって―	山根 由美恵（山口大学講師） 「象」から「像」へ ―「象の消滅」における「象」とのパートナーシップの 行方―	『騎士団長殺し』への再読 ―パートナーシップの視座より―	
1450-1520	近藤 正樹（立命館大学嘱託講師） 生者と死者とのパートナーシップ ―村上春樹『ノルウェイの森』における死者との対話―	飯野 向日葵（東北大学大学院博士後期課程） 侵食する囃 ―「めくらやなぎと、眠る女」における パートナーシップをめぐる―	Matana Jaturasangpaibroj（Chulalongkorn University Assistant Professor） 「蜂蜜パイ」と「月の国の神と悪魔」におけるパート ナーシップ ―村上春樹とブラザー・ユンの 響き合う対話の世界へ―	林 圭介（法政大学中学高等学校教諭） 「私」たちのパートナー・シップ ―村上春樹『夏帆』論―	
1520-1530	休憩時間				
1530-1535	研究発表9 会場 1B05 司会 楊 琬媚（南台科技大学准教授）	研究発表10 会場 1B06 司会 曾 秋桂（淡江大学教授）	研究発表11 会場 1B07 司会 山内 信幸（同志社大学教授）	研究発表12 会場 1B09 司会 周 玉慧（中央研究院民族学研究所研究員兼所長）	
1535-1605	頼 錦雀（東呉大学特聘教授） 村上春樹随筆におけるパートナーシップ ―妻と猫を中心に―	Samanthika Lokugamage（Samanthika Lokugamage Senior Lecturer International Center for Multidisciplinary Studies, University of Sri Jayewardenepura Senior Lecturer） 『貧乏な叔母さんの話』におけるパートナーシップ	石川 隆男（台湾大学非常勤助理教授） 主人公にみる「パートナーシップ」 ―単数から複数へ―	余 盛延（台北科技大学教授） Elusive Bonds: Unattainable Romantic Partnerships in Haruki Murakami's Sputnik Sweetheart	
1605-1635	呉 勳文（文藻外国語大学特任助理教授） 村上春樹と猫の絵本との出会い ―パートナーシップの描かれ方―	大野 建（北海道大学大学院博士後期課程） 「カンガルー日和」論 ―夫婦のパートナーシップの変容―	相沢 毅彦（早稲田大学高等学院教諭） 村上春樹と（うなぎ）のパートナーシップ ―『東京奇譚集』『品川狼』論―	DALMI Katalin（広島大学助教） 『品川狼』から『メモランダ』へ ―文学とビデオゲームのパートナーシップの可能性―	
1635-1705	佐古 恵里香（流通科学大学特任講師） 村上春樹『ふわふわ』における日本語学習者の 猫のイメージの分析 ―人間とベッドのパートナーシップに着目して―	林 琦翔（淡江大学学部2年生） 次世代の村上春樹ファンを育てるためのAI技術応 用の実践報告―AIを活用する授業で読む村上 春樹の「小確幸」―	横川 彰（静宜大学講師） 『音楽再生プレーヤーとのパートナーシップ』 ―村上春樹の音楽との関わり―	杉田 佳世乃（致理科技大学非常勤講師） 『東京奇譚集』『品川狼』におけるパートナーシップ	

1730-1900	懇親会 会場 百周年時計台記念館内のフランス料理フートル(京都府京都市左京区吉田本町36) 会費 7,000円 定員 30名(事前申込)
-----------	---

主 催 淡江大学村上春樹研究センター
共 催 京都大学人間・環境学科学研究科学術越境センター、京都大学大学院人間・環境学研究科小島基洋研究室
助 成 独立行政法人国際交流基金、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
後 援 京都大学人と社会の未来研究院、台湾日語教育学会、台湾日本語文学会、日本比較文化学会、韓国日語教育学会

2025年第14回村上春樹国際シンポジウム

村上春樹文学における「パートナーシップ」(Partnership)

プログラム

進行形式 対面式のみといたします。
 会 場 京都大学
 時 間 2025年7月5日（土）・7月6日（日）

- * 各部の時間配分
 司会：講演者及び、発表者（2名ないし3名）の紹介は全部で5分。
 市民講座：1人つき35分間
 論文発表：1人つき30分間（発表時間20分＋質疑応答10分）



2日目・2025年7月6日（日曜日）			
研究発表-DAY2		参加費 1,000円 会 場 京都大学稲盛財団記念館（京都市左京区吉田下阿達町46）	
0850-0900	受付開始		
0900-0905	研究発表13	研究発表14	研究発表15
	会場 333稲盛記念ホール 司会 内田 康（京都府立大学共同研究員）	会場 332会議室 司会 呉 翠華（元智大学准教授）	会場 331会議室 司会 邱 若山（靜宜大学非常勤教授）
0905-0935	高橋 龍夫（上海外国語大学教授） 『街とその不確かな壁』におけるパートナーシップの 残影 —『コロナの時代の愛』を踏まえて—	齋藤 正志（中國文化大学教授） 沙羅とユズ 一村上春樹『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡 礼の年』における「恋」のパートナーシップ—	高橋 由貴（福島大学准教授） 高級車の行き先 —車と人のパートナーシップ—
0935-1005	藤城 孝輔（岡山理科大学講師） 内閉性のパートナーシップ 一村上春樹『街とその不確かな壁』と小川洋子 『サイレントシンガー』—	周 鈺（国際基督教大学研究員） 『国境の南、太陽の西』と『ねむり』における パートナーシップ —夫婦関係を中心に—	ホメンコ・ナタリア（筑波大学大学院生） 村上春樹『ドライブ・マイ・カー』における夫婦の パートナーシップの不在と妻の完全な喪失
1005-1035	阿部 翔太（流通経済大学助教） 佐々木マキとのパートナーシップ 一村上春樹「街と、その不確かな壁」を中心に—		林 琦萱（京都大学大学院生） 「ドライブ・マイ・カー」におけるパートナーシップ —女性親族による傷に対する治癒と失われた父や 娘の投影—
1035-1045	休憩時間		
1045-1050	研究発表16	研究発表17	研究発表18
	会場 333稲盛記念ホール 司会 齋藤 正志（中國文化大学教授）	会場 332会議室 司会 楊 炳菁（北京外国語大学准教授）	会場 331会議室 司会 北林 利治（京都橋大学教授）
1050-1120	仁平 政人（東北大学准教授） 「人喰い猫」から『スプートニクの恋人』へ —書き直して「パートナーシップ」の生成—	大野 雅子（帝京大学教授） 村上春樹の『ダンス・ダンス・ダンス』における 「サンドイッチ」 —「パートナーシップの喪失」の記号—	大村 梓（山梨県立大学准教授） 『アフターダーク』日本語原文と英訳での語りと パートナーシップ
1120-1150	ディル・ジョナサン（慶應大学准教授） 『世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド』に おけるパートナーシップ —夢読みの役割を探る—	佐藤 敬子（前職・横浜市立大学看護短期大学非常勤講師） パートナーシップの消滅とパートナー解消 —村上春樹『バン屋を襲う』論—	山本 智美（木更津高等専門学校講師） 『アフターダーク』論 —都市空間におけるパートナーシップ—
1150-1200	休憩時間		
1200-1220	特別企画：早稲田と村上春樹	会 場 333稲盛記念ホール 司 会 范 淑文（台湾大学非常勤教授） 講 演 者 森田 典正（早稲田大学教授） 題 目 早稲田大学と村上春樹とのパートナーシップ	
1220-1230		閉会式 会 場 333稲盛記念ホール 閉会挨拶 曾 秋桂（淡江大学村上春樹研究センター長） 次回主題 齋藤 正志（中國文化大学教授） 司 会 樋口 達郎（淡江大学助理教授）	
1300-1630	特別企画：バスツアー 村上春樹ゆかりの地・幻住庵、安養寺を巡る	集合場所 稲盛財団記念館1F（集合時間13:00厳守） 資料費 1,000円 定 員 30名（事前申込）	

主 催 淡江大学村上春樹研究センター
 共 催 京都大学人間・環境学研究科学術越境センター、京都大学大学院人間・環境学研究科小島基洋研究室
 助 成 独立行政法人国際交流基金、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
 後 援 京都大学人と社会の未来研究院、台湾日語教育学会、台湾日本語文学会、日本比較文化学会、韓国日語教育学会